

| | |
|-----|--------------------------|
| 標 題 | 作物の基本は土壌から！！ 土づくり研修会を開催！ |
|-----|--------------------------|

(ダイジェスト)

4月28日、当普及部とJAしまね島根おおち地区本部との共催により、JA西日本営農技術センター（東広島市）ではほ場視察と土壌診断の実技研修を開催しました。

指導農業士、新規就農者、研修生、関係機関の22名が参加し、この研修会を通じて土壌診断の知識・技術の向上と交流促進を図りました。

当普及部では毎年、新規就農者等の育成を図るため研修会を開催しています。

日々新規就農者と接する中で、しばしば「土壌について知識・技術を身に付けたい」、「土壌病害の発生が多いため土づくりについて学びたい」という要望がありました。

今回はそのような要望を受け、管内の新規就農者等の土壌診断技術・知識向上に役立てることをねらいに開催しました。また、普及部および関係機関では新規就農者の育成には農業士とのつながり作りが不可欠であると考え、指導農業士にも声掛けし、互いの交流を図りました。

当日は東広島市にあるJA西本営農技術センターのミニトマト、アスパラガスなどのほ場視察や、センター長から土壌の性質や役割について学んだ後、5グループに分かれて、現場で実践できるキットを用いた簡易な土壌分析方法を学ぶとともに、各自で持参した土壌サンプルの分析結果を確認し合い、施肥設計を行いました。

その後ドローンを活用したほ場の状況確認方法と土壌調査の実演を見ながら「土を見るポイント」について学びました。

研修終了後には「ほ場の状況にもっと関心を持たなければならない。」、「施肥設計の重要性を改めて理解した。」等の意見が多く出ており、参加した生産者の意識醸成につながりました。

今後、普及部では関係機関と連携しながら、生産者間の繋がりを強化し、新規就農者の早期育成に一層尽力していきます。



(講習会の様子)



(土壌調査の実演)